

日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
平成25年5月23日(木) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 (事前の申し込みは不要です)	・産業医に必要なメタボリックシンドロームの指導法と治療 北光記念クリニック院長 佐久間 一郎	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成25年5月24日(金) 14:00~17:00	ホテルさっぽろ芸文館 (札幌市) 定員:50名 受講料:2,000円 (第60回学術集会参加費17,000円別途必要) ※日本麻酔科学会会員のみ事前申込可能。当日席は20席程度予定(受付はロイトン札幌)	・医師のメンタルヘルス 聖路加国際病院精神腫瘍科医長 保坂 隆 ・医療機関での産業保健活動の展開 公益財団法人労働科学研究所副所長 吉川 徹 ・グループディスカッション	生涯研修 専門1・実地2	公益社団法人 日本麻酔科学会事務局 (078-306-5945) Eメール: jsa-60@anesth.or.jp
平成25年5月29日(水) 18:30~20:30	苫小牧市医師会館 (苫小牧市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要)	・健康診断と事後措置ー検査値判定の考え方ー 北海道中央労災病院名誉院長 加地 浩	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年6月5日(水) 18:30~20:30	北海道建設会館 (札幌市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要)	・健康診断と事後措置ー検査値判定の考え方ー 北海道中央労災病院名誉院長 加地 浩 ※5月29日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年6月17日(月) 18:30~20:30	蓬峽殿 (室蘭市) 定員:50名 (事前に申し込みが必要)	・じん肺診断と石綿関連疾患について 北海道中央労災病院院長 木村 清延	生涯研修 専門2	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年6月20日(木) 18:30~20:30	札幌市医師会館 (札幌市) 定員:200名 参加費:1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料	・働く人々の生活習慣病予防 北海道大学大学院医学研究科予防医学講座公衆衛生学分野教授 玉腰 暁子	基礎研修 後期2 生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
平成25年6月24日(月) 18:30~20:30	釧路労災病院 (釧路市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要)	・産業医が知っておきたい化学物質の労働衛生管理 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※1月21日、2月5日、4月5日、4月11日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年6月28日(金) 18:30~20:30	稚内サンホテル (稚内市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要)	・産業医が知っておきたい呼吸用保護具ーフィットテストの実習ー 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年7月3日(水) 18:30~20:30	ホテル黒部 (北見市) 定員:30名 (事前に申し込みが必要)	・産業医が知っておきたい呼吸用保護具ーフィットテストの実習ー 北海道労働保健管理協会産業保健部次長 相澤 和幸 ※6月28日の同テーマの研修会を受講された方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 推進センター (011-242-7701)
平成25年7月21日(日) 10:00~17:00	TKPガーデンシティ 札幌きょうさいサロン (札幌市) 定員:150名 ※詳細はHPをご参照ください (産業医科大学TOP→研修・セミナーのご案内→産業医学実践研修) (事前に申し込みが必要)	・メンタルヘルス事例の復職面談 ・健康診断の事後措置 ・リスクアセスメント(化学物質の取り扱いを含む) 産業医科大学産業医実務研修センター長 森 晃爾 ほか3名	生涯研修 実地6 ※2時間×3コマ	産業医科大学 卒業支援課 (TEL 093-691-7464 FAX 093-691-1211) Eメール: mentalex@mbox. med.uoeh-u.ac.jp
平成25年12月5日(木) 9:40~17:00	中央労働災害防止協会 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 18,000円 中災防協会賛助会員 18,000円 一般 21,000円 (事前に申し込みが必要)	・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・これからの職場のメンタルヘルスーワーク・エンゲイジメントに注目した個人と組織の活性化ー 東京大学大学院医学系研究科准教授 島津 明人 ・SOC (Sense of Coherence) を高めるーストレス社会を生きる働く人に必須のスキルー グローバルヘルスコミュニケーションズ代表取締役社長 蝦名 玲子	生涯研修 専門5 (旧の研修修了者に対して)	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格: 健康測定専門研修修了医師・日医認定産業医およびTHP指導者養成専門研修修了者

*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたものです(一部、日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中)。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実践2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。